

環境への取り組み

当金庫は、飯田・下伊那に本店・支店を置く地元金融機関として、金融を通じて地域の経済発展に寄与することはもとより、飯田・下伊那という豊かな自然に囲まれた地域を未来に残していく責任を感じています。

豊かな風土を後世に引き継ぐために。

経済・文化貢献に加えて、環境改善に取り組むことは企業住民としての責務と考え、この目的をより合理的・効果的に達成するための手段として、国際的な環境マネジメントシステム規格であるISO14001の認証を、飯田信用金庫本店、支店、研修所、およびしんきんビジネスサービス(株)、飯田しんきんリース(株)、飯信商事(株)とともに飯田信用金庫グループとして取得しています。

■ 二酸化炭素排出量の削減や廃棄物のリサイクルをすすめています。

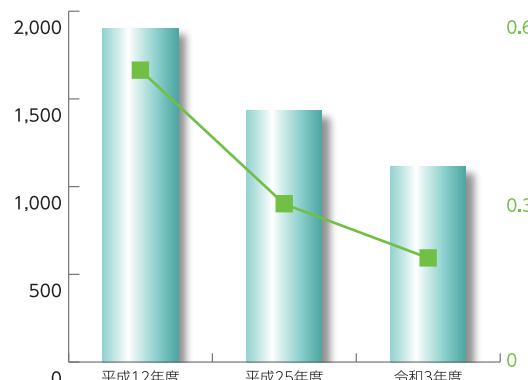
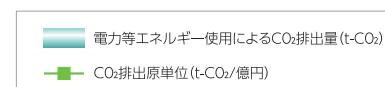
①事業活動における環境負荷軽減の取り組み

温室効果ガス削減のため電力等エネルギー使用量の削減に取り組み、令和3年度の二酸化炭素排出係数(*1)はISO14001取得年度である平成12年度に比べ42.9%、SDGs目標基準年度である平成25年度に比べ24.9%削減することができました。この結果、預金1億円あたりの二酸化炭素排出原単位(*2)は0.18トンとなり、平成12年度に比べ61.7%、平成25年度に比べ35.7%減少しています。

(*1) 二酸化炭素排出係数は、環境省ホームページの資料(エコアクション21の換算表など)を使用しています。

(*2) 二酸化炭素排出原単位とは、預金量1億円あたりの電力等エネルギー使用による二酸化炭素の排出量を表しています。

◆電力等エネルギー使用による二酸化炭素排出量の推移



	平成12年度	平成25年度	令和3年度
電力等エネルギー使用によるCO ₂ 排出量(t-CO ₂)	1,903	1,432	1,086
預金量(億円)	3,790	4,782	5,952
CO ₂ 排出原単位	0.50	0.29	0.18

環境方針

1. 基本理念

飯田信用金庫及び関連会社は、飯田・下伊那地域に本店をおく企業として、地域環境・地球環境の保全活動に取り組むことの重要性を認識し、役職員・社員一人一人が毎日の業務を通じて、地域の環境改善や文化創造への貢献に積極的に取り組みます。

2. 基本方針

- (1)当金庫及び関連会社の全ての事業活動が環境に与える影響を、適切に評価し改善するための管理システムを構築・運用し定期的に見直すことによって、継続的な環境改善と汚染の予防に努めます。
- (2)環境改善や汚染の予防の取組に関連して、法令、条例等の規制及び当金庫及び関連会社が同意するその他の基準等を遵守し、技術的、経済的に可能な範囲で一層の環境保全に取り組みます。
- (3)継続的な環境改善と汚染の予防のため、優先的に取り組む項目を設定し、定期的に見直します。
- (4)積極的な社内広報活動や計画的な環境教育の実施により、当金庫役職員・社員全員の環境保全に関する意識を高めるとともに、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、生物多様性及び生態系の保護に努めます。
- (5)この環境方針は、当金庫及び関連会社の施設内で働く全ての人々に周知するとともに、一般に開示します。

②環境情報の発信等

- 通帳ケース・証書ケースの素材変更(プラスチック→紙)
- 飯田市の「燃やすごみ」袋へ当金庫の広告を掲載
(広告料は飯田市の環境改善政策に活用されています)
- 地域ぐるみ環境ISO研究会への参加
- 長野県環境保全協会事業への参加
- ISO14001(環境マネジメントシステム)最新規格2015年版の認証登録継続
- SDGs宣言による環境負荷削減への取り組み実施
- 本店ビルでのCO₂フリー電気の使用

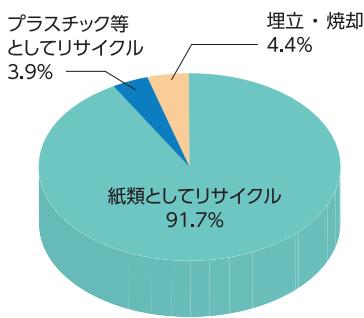


③リサイクルの推進

廃棄物のリサイクルをすすめ、事業活動により発生する廃棄物の95.7%をリサイクルすることができました。

◆令和3年度廃棄物リサイクル実績

令和3年度の総廃棄物量は55,835kgでした。廃プラと廃タイヤはスマルリサイクル(高炉燃料)、その他はマテリアルリサイクル(再資源化)しています。



◆当金庫からの使用済紙のリサイクル



◆環境に配慮した素材の利用

エコユニフォーム

ユニフォームのスカートはペットボトル再生繊維を60%使用しています。なお、使用後の制服はスマルリサイクルしています。



エコクロス通帳

紙100%でできた通帳用紙を使用することにより、製造過程で発生する切れ端が新たな資源に生まれ変わります。



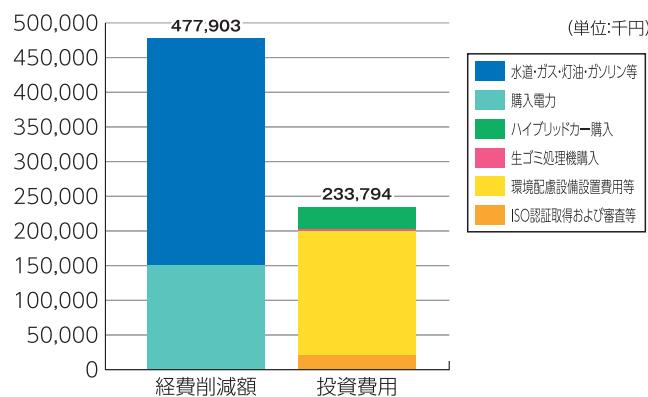
ベジタブルインキ

インキ中に含まれる植物油等が含有基準量以上のインキを使用しています。

■EMSの導入によりコスト削減効果も生まれています。

EMS(環境マネジメントシステム)を導入したことにより、令和3年度までの22年間で約2億44百万円のコスト削減効果がありました。

●EMS取り組み以降の投資額とコスト削減効果



◆節電への取り組み

当金庫は、照明の一部消灯や空調の適正な温度設定等の節電に取り組んでいます。

■融資商品を通じて二酸化炭素排出量の削減に寄与しています。

二酸化炭素排出量削減に効果のある商品の購入に際しての融資金利を優遇する住宅関連ローンを取り扱っています。

お客様にご利用いただくことで二酸化炭素排出量の削減に寄与しています。

◆環境融資商品

商品名	優遇内容	優遇対象
住宅ローン	0.1%の金利優遇	太陽光発電システム、エコキュート、ガスエンジン給湯器(エコウイル)、潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ)など環境に配慮した住宅設備をする場合

◆融資業務を通じてお客様により削減された二酸化炭素排出量の実績(令和3年度)

	新規ご契約件数	融資金額(千円)	二酸化炭素削減効果(kg-CO ₂)
住宅関連融資	42	1,160,850	165,782

*二酸化炭素排出量削減効果については対象商品ごとに当金庫独自で算出しています。